

平泉町立長島小学校

## 検証改善サイクルモデル校の取組

児童生徒の確かな学力の育成のために、校長のリーダーシップの下で、校内の運営体制を構築し、学校が設定した具体的な目標の達成に向けて主任層が効果的に機能・連携しながら全職員で継続的に検証改善に取り組むことが求められています。

今号では、「検証改善サイクルモデル校」として「確かな学力育成プラン」に基づく取組を展開している平泉町立長島小学校の1学期の実践について紹介します。

### 『「確かな学力育成プラン」に基づいた検証改善サイクル 確立のためのポイント」を活用し、取組の具体を見える化



令和6年度学校教育指導指針の10ページに掲載されている【参考①】「確かな学力育成プランに基づいた検証改善サイクルの確立のためのポイント」を活用し、自校の取組をより具体化し、全職員で共有を図っています。継続的に検証改善に取り組んでいく内容がよくわかり、振り返り際の視点も明確になります。

確かな学力育成プランに基づいた検証改善サイクルの確立のためのポイント		平泉町立長島小学校で検討した具体の取組 <small>(※斜体部分は研究主任発行の研究部通信の内容をそのまま掲載)</small>
C	調査結果の分析から学年や教科を超えた児童生徒の課題を洗い出している。	・昨年度の全国・県学調や CRT の結果、児童の実態からの課題の洗い出し。
	検証可能で明確な「学校全体で重点的に育成を目指す資質・能力」を設定し、全教職員で共有している。	・学調の質問や6月・12月の学習アンケートで検証予定。 ・育成を目指す資質・能力を、校内研や会議で共有。
A	全県共通取組を学校の実態に合わせ、手立てとして取り組んでいる。	① 諸調査の結果をみんなで分析。校内研で対策を話し合いたい！分析結果や対策は研究部通信などでもお知らせ。
	① 諸調査結果の積極的活用 ② 授業研究の活性化 ③ 家庭学習の内容の充実と習慣化 ④ 言語能力の育成	② 授業研での国語だけでなく、他教科も互見授業。「こんなことしてみたい！」はこれからも職員室で積極的に話題に！ ③ リニューアルした「家庭学習の手引き」を活用。調べ学習・書く学習も取り入れていく。 ④ どの教科でも言語活動を大切に。 話す・書くなどでアウトプット！
P	全教職員が主体的に参画できるよう、校内の運営体制を確立している。	・低学団・高学団を中心としつつも、通信・集会などを使いながら全体で情報を共有。 ・学調後に行う研推の回数を増やし、分析・対策・検証を実施。
	年間に複数回 CAPD サイクルが回るよう計画している。	・授業研や学調を機会に検証改善サイクルを回す。
D	設定した資質・能力の育成に向けて、全教職員が授業を中心に取り組んでいる。	・校内研と「確かな学力育成プラン」をリンクさせ、設定した資質・能力の育成を、授業を通して行うことを意識する。
C	児童生徒の変容と教職員の取組の両面から捉えて評価している。	・児童向けのアンケート(6月・12月)で子どもたちの変容を捉えるとともに、日々の学習・生活の様子を積極的に職員室で話題にする。(こういうことをしたら、子どもたちが～なった!など)

# 確かな学力育成プランの「Do」の欄を活用し、 実践の積み重ねを見える化



長島小学校では、校内研究会の度に、協議したことや学んだことを整理し、確かな学力育成プランの「Do」の欄に記載し、実践の積み重ねを見える化する取組を研究主任を中心に行っています。さらに研究主任は、それを「研究部通信」として発行し、全職員との共有を図っています。

確かな学力育成プラン作成の際は、「Do」の欄は何も記載しなくても良いわけですが、あえてその部分を活用するという視点は目からウロコです。確かな学力育成プランの進捗状況の把握や、実践の積み重ねがわかることで、校内研究がより一層推進される効果があります。

6月の校内研究会後に記載（研究部通信より）



7月の校内研究会後に記載（研究部通信より）



各校においては、確かな学力育成プランに基づいた組織的・計画的な取組に向けて、今回紹介させていただいた平泉町立長島小学校の実践を参考にしてください。また、7月下旬に全国学力・学習状況調査の今年度の調査結果が公表されましたので、自校の分析「C」を行い、改善に向けた取組み「A」を確実に行いましょう。

## 研修リレーシートを活用した振り返りについて

今年度県南教育事務所では、主任の先生方が参加する研修会（管内生徒指導研修会、管内研究主任研修会、管内教務主任研修会）が点ではなく、線としてつながり、学校の教育活動や様々な諸課題に対して、主任層間の連携・協働が一層推進されるよう、研修リレーシートを活用した研修を進めています。

それぞれの研修会後に考えた「今後実践すること」に対して1学期の取組がどのようであったかを研修リレーシートを活用して振り返ってみましょう。（赤枠部分を活用）

研修リレーシート ～主任層間の連携・協力による組織的な対応を目指して～		学校名	
生徒指導専攻	目標予定	学習指導専攻	目標予定
<p>①いじめ</p> <p>いじめの防止、早期発見及び早期対応について組織的に対応している。</p>	<p>①児童・教員の</p> <p>「児童・教員の</p> <p>「児童・教員の</p> <p>「児童・教員の</p>	<p>①いじめ・いじめ</p> <p>いじめの防止、早期発見及び早期対応について組織的に対応している。</p>	<p>①児童・教員の</p> <p>「児童・教員の</p> <p>「児童・教員の</p> <p>「児童・教員の</p>
<p>②いじめ</p> <p>いじめの防止、早期発見及び早期対応について組織的に対応している。</p>	<p>②児童・教員の</p> <p>「児童・教員の</p> <p>「児童・教員の</p> <p>「児童・教員の</p>	<p>②いじめ・いじめ</p> <p>いじめの防止、早期発見及び早期対応について組織的に対応している。</p>	<p>②児童・教員の</p> <p>「児童・教員の</p> <p>「児童・教員の</p> <p>「児童・教員の</p>
<p>③いじめ</p> <p>いじめの防止、早期発見及び早期対応について組織的に対応している。</p>	<p>③児童・教員の</p> <p>「児童・教員の</p> <p>「児童・教員の</p> <p>「児童・教員の</p>	<p>③いじめ・いじめ</p> <p>いじめの防止、早期発見及び早期対応について組織的に対応している。</p>	<p>③児童・教員の</p> <p>「児童・教員の</p> <p>「児童・教員の</p> <p>「児童・教員の</p>
<p>④【適切な時期に振り返りを行い校内で共有しましょう】</p>	<p>④【適切な時期に振り返りを行い校内で共有しましょう】</p>	<p>⑤【適切な時期に振り返りを行い校内で共有しましょう】</p>	<p>⑤【適切な時期に振り返りを行い校内で共有しましょう】</p>